

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後とデイサービス ハッピードア			
○保護者評価実施期間	令和7年 2月 25日		～	令和7年 3月 25日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	18人	(回答者数)	14名
○従業者評価実施期間	令和7年 2月 25日		～	令和7年 3月 25日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8人	(回答者数)	8名
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年 3月 27日			

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・季節に応じたイベントを実地し、保護者様同士の交流の機会を作っている(BBQ、クリスマス、もちつき) ・ご本人様・ご家族様の意向を第一にできる限りで対応を行う事	・時々、広いスペースの福祉センターを利用し、普段行えない活動の幅を広げている ・事業所内のできる事であれば積極的に対応を行う	・事業所として移転は現時点では考えていないので引き続き、福祉センターの利用を継続するとともに、外出での活動を来年度より増やしていけるように検討しています
2	・在籍している児童の平均的な能力を使用しできることを中心に全体活動を行い、個別支援では新たな能力の獲得や得意な事を伸ばせるような活動を中心に行う事	・自分たちが当たり前と思っていることを当たり前ではなくすごい事ととらえ、児童にできている事の自信を持ってもらい自己肯定感を高めながら成長の手助けをできるように考えています	・より専門性の高い支援ができるように資格や経験を取得し、よりご本人様・ご家族様の手助けができるような事業所を目指したいと思います
3	・ご家族に対して子ども達の様子をしっかりと伝え、必要な情報提供を行っている。 ・ご家族の不安や困りごとに寄り添っていけるような体制づくりを行っている	・その日の出来事や、気になる点などをその日の送迎時にスタッフ間で共有しご家族様に情報共有している ・ご本人様・ご家族様の困りごと等をスタッフで話し合い、対応方法を検討するミーティングを行っている	・イベント等の際にさらにコミュニケーションを図り、ご家族さまも参加できるイベントを増やせるように検討していく

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・他事業所との交流がおこなえていない ・並行利用している事業所との連携が図りにくい状況である	・他事業所との接点が少なく、交流を行っている事業所が少ない ・併用事業所とのやり取りが事務関係の連絡のみで直接支援に当たっているスタッフとの交流が行いづらい	・他事業所開催のイベント等への参加を積極的に行い、つながりを広げると、ともにこちらのイベントにも積極的に参加していただきお互いの事業所での様子を見学し、意見交換の場を設ければ連携を取りやすいように思うので、まずは積極的にイベント等の参加、開催を行いたい
2	・ご家族様の参加できるイベントが少ない ・地域交流できるイベントが少ない	・検討は何度かしているが実現するには開催時期等の条件が合わず実現できていない	・現在、参加できるイベントが少ないという事実はあるので来年度は参加を促せるようなイベントや交流会を実現できるようにしたいと思います
3	・さまざまな研修がパターン化している	・年間通して一人の支援員が作成しており、内容のパラエティーが偏りがちになっている	・来年度より、研修のパターン化を防ぐために、全スタッフが研修の意味合いを改めて理解し様々な角度から研修が行えるように考えています

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名		放課後等デイサービス　ハッピードア						公表日 令和7年3月27日			
		利用児童数 令和7年3月27日				19名		回収数		14名	
		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応			
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	9	3	0	2	・決して広いとはいえないがイベント等、別場所で行っていただけるのはよいと思う	・現状、移転等の予定はないので継続して別場所でのイベント等を開催予定です			
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	10	1	0	3	・特になし	・現行維持			
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	10	1	0	3	・特になし	・児童それぞれの特性により、さらにわかりやすい方法・環境をその時々で変化し対応を行っています			
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	14	0	0	0	・特になし	・日々の清掃を中心に、感染症研修等を活かし児童たちにとって安心して過ごせる環境を目指しています			
適切な 支援の 提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	10	4	0	0	・特になし	・現状を継続しながらできる支援を増やしていければと考えている			
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	12	1	0	1	・特になし	・毎年、児童の状態に合ったプログラムを熟考し対応を行う			
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	13	1	0	0	・特になし	・一人ひとりの特性に向き合い、家族のケアも踏まえた支援を心がけて対応を行っています			
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	12	1	0	1	・よく理解してもらっており児童に合った支援を取り入れてもらってかなり成長できています	・ご本人視点、ご家族の視点を大切に、できる限りの対応を行うことを基本に支援活動を考えています			
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	12	1	0	1	・特になし	・原則、計画通りのことを行っています、変化があれば都度、児童、保護者様と相談し対応を行っています			
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	6	6	0	2	・特になし	・基本のプログラムは設定していますが児童のその日の状態により変更することがあるので固定化にならないという部分では工夫しています			
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	3	6	1	4	・特になし	・現状、当事業所でも考えている部分であり、今年度は何か他の事業所・地域の子供との交流の機会を模索したいと考えています			
保護者への 説明等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	8	5	0	1	・特になし	・面談時に丁寧な説明を心がけています			
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	5	7	0	2	・特になし	・利用開始日（前後する時もあり）に個別支援計画を説明させて頂く機会を設けております。6か月ごとに支援計画を見直しその時の児童の状態に最適な支援計画になるよう心がけています			
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	3	7	1	3	・特になし	・情報があればプリント等でお知らせしています			
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	9	5	0	0	・特になし	・できる限り利用日の出来事は連絡帳や口頭でお伝えするように心がけておりそのコミュニケーションの中で共通理解を持てるように取り組んでいます			
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	2	10	0	2	・特になし	・現状、相談された範囲での対応を行っています			
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	9	5	0	0	・特になし	・心に寄り添った支援を心がけています			
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	8	5	1	0	・特になし	・家族参加型のイベント等を開催し、交流できる機会を設けています			
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	6	5	0	3	・特になし	・相談には即座に対応できる環境を整えるように心がけてるが、その時々の内容により回答に時間がかかってしまうのは申し訳ないと思います			

	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	9	5	0	0	・特になし	・交流会等のイベントや日々の送迎時に小さなことでもコミュニケーションを図り、意思疎通・情報伝達の配慮を行うように心がけている
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	11	2	0	1	・SNSでわかるようになっています	・身近な連絡手段、使いやすさを考慮し手段を考えています
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	13	1	0	0	・周りに見えないよう工夫されています	・大切な個人情報をお預かりしており、その扱いには十分に配慮しているつもりです
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	11	1	1	1	・周知、説明されています	・策定は行っているが周知、説明、訓練の事が全体に周知されていないので、周知できるようにSNS等で公開していく
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	9	1	1	3	・特になし	・年2～3回程度、スタッフによる訓練は行っている
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	13	0	0	1	・床もやわらかいマットで安全に配慮されている	・できる限りでの安全確保に努めており、さらなる安全を提供できるように努めます
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	11	1	0	2	・小さな怪我でも説明あります	・大切お子様（大切な命）をお預かりしている事を全スタッフに周知、理解し支援を行うことに努めています、そのうえで至らない点があることは事実として受け止め、再発防止のミーティング等を行い改善に努めます
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	14	0	0	0	・特になし	・安全な環境・安心な支援を目指して今後とも精進したいと思います
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	14	0	0	0	・特になし	・これからも児童・ご家族様の要望等を真摯に受け止め安心安全な事業所を目指します
	29	事業所の支援に満足していますか。	14	0	0	0	・毎日の支援に加えて、季節の行事などたくさん企画されて本当に有難いです。	・事業所としてできる事を少しずつ増やし支援を幅を広げればと思います

事業所名		放課後等デイサービス ハッピードア		公表日		令和7年 3月 27日	
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	7	1	・利用者様が少しでも快適に過ごせるように、新たに庭に人工芝スペースを設置した。	・年齢層も幅広くなり身体も大きくなっている為、日々の安心安全確保、環境設備を整えるように努める	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	8	0	・配置人数は適切である。	・さらに質の高いサービスを提供できるよう、職員の資質向上に努める	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	7	1	・児童それぞれの特性により、さらにわかりやすい方法、環境をその時々で臨機応変に対応を行っています。	・児童それぞれの成長、特性に対応した環境を可能な限り提供できるよう務める	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	7	1	・生活空間、車両等全て除菌し清潔に保つよう徹底している。	・日々の清掃を中心に、感染症研修を活かし児童達にとって安心して過ごせる環境を作りを引き続き行う。	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	8	0	・必要に応じて個別で利用できる環境を作っている。	・現行維持	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	7	1	・月例の会議や臨時会議、朝礼を開き職員の声を具体的に反映できるようにしている	・業務改善を円滑に進めるため、スタッフ間での協議をより強化する	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	8	0	・保護者様から頂いた意見は些細な事でもスタッフ全体で共有し業務改善に繋げている	・現行維持	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	8	0	・月例の会議や、朝礼を開き職員の声を具体的に反映できるようにしている	・現行維持	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	5	3	・現状、第三者による外部評価を定期的には開催を行っていないが今年度の改正前に一度、自発的に外部指導を受けた	・今後も障害福祉サービスのお知らせ等で情報を常時閲覧し活用できることは積極的に活用したい	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	7	1	・虐待研修・感染症研修、避難防犯訓練等の研修、などを行っている	・サービスの質に関わる研修や制度の研修などを中心に積極的に開催したいと考えている	
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	8	0	・今年度より、ホームページにて公表を行っている	・ホームページが周知されていないようなので早急に周知してもらうようにする	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	8	0	・半年に一度、アセスメントをとり、全体でのモニタリング会議を行い、計画を作成している	・現行維持	
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	8	0	・全体のモニタリング会議で共通理解を行い、日々の児童本人、ご家族様の困りごとを中心に最善の利益を考慮した検討を行っている	・現行維持	
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	8	0	・支援計画に沿った支援を行っている	・現行維持	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	8	0	・半年に一度、フォーマルなアセスメントを使用し、連絡帳や独自の記録方法等のインフォーマルなアセスメントを活用し、適応行動の状況を確認している	・現行維持	
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	8	0	・左記の要素を踏まえながら支援計画を作成しこどもの支援に必要な項目を適切かつ具体的に設定している	・現行維持	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	7	1	・全体で行っている	・全体で行っているが連絡等の漏れがある場合もあるので記載する場所を検討したい	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	7	1	・原則、半年ごとに児童の状態により固定化しないように再検討を行っている	・全体的な部分の変化を図りたいのと個別の部分をもう少し強化を行いたいと考えています	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	8	0	・行われている	・児童の特性を踏まえながら、集団活動・個別活動のバランスを調整したいと考えています	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	7	1	・支援前に連携を図るため、各々が連絡事項等を他スタッフに確認しチームでの支援を行うようにしている	・各々だと共通理解の部分が難しい時もあるので業務の流れとして全体での打ち合わせ時間を検討中	

	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	8	0	・ その日行った支援や、困り事等を共有し、 次回の支援につなげる工夫を行っている	・ 上記の内容は、支援後に行う事も検討中
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	7	1	・ 連絡帳での記録、日誌での記録を行っており、 支援の検証、改善についてはできる限り 対応を行っている	・ システム等のスタッフの負担が少ない記録の 仕方を検討し、支援の検証、改善はできる限り の対応の幅を増やせるように設備や研修等を 充実できるように検討を行う
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	8	0	・ 半年に一度の見直しを行い、適宜、 見直しを行っている	・ 現行維持
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせさせて支援を行っているか。	8	0	・ 行っている	・ 現行維持
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	7	1	・ 児童を主体とする話しかけを行い、 自己決定する場面を増やしている	・ 自己決定に必要な経験値を増やせるように 体験を増やしていけるように検討中
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	8	0	・ 原則のガイドライン通りに行っている	・ 現行維持
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	7	1	・ 担当者会議時に連携先との コミュニケーションを図り、支援の連携体制を 行えるようにしている	・ セルフプランの方の連携がスムーズではない 事が多いので連携を図れるような取り組みを 検討したい
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	8	0	・ 情報共有・連絡調整は行っている	・ 現行維持
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	7	1	・ 保護者様からの提供資料等を参考に 情報共有を行っている	・ 現状、書面でのみのやり取りが主なので、 この部分の改善を検討したい
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	0	8	・ 今年度が初の卒業生で対応を検討中	・ 次年度からは早い段階での検討を 行いたい
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	7	1	・ 定期的な連携は行っていないが必要に 応じて行い、行政書士に制度の助言等を 頂いている	・ ご家族様の相談の元に行う、またスーパー バイズや助言の受けれる研修等は活用を 行いたい
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	7	1	・ 地域交流のイベント時に来客される方たちとの 交流を行っている	・ 年間行事を増やし、他の児童との交流が できるイベントを検討中です
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	6	2	・ 事業所代表が参加できる時には積極的に 参加を行っている	・ 参加の有無を周知できるようにお知らせ等で 周知する
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	8	0	・ スタッフ間で連絡を行い、事項をお伝えしたり、 ご家族様からの連絡を共有し理解・対応を 行っている	・ 現行維持
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	6	2	・ ご家族様もご多忙の為、参加できる機会の 提供ではなくチラシ等での情報提供のみを 行っている	・ 必要に応じての情報提供は行っているので、 開催希望等が多ければ是非、開催したい
保護者への説明等	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	8	0	・ 契約時に丁寧な説明を心がけております	・ 現状維持
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	8	0	・ 日々のコミュニケーションも考慮し、日々、 変化する児童の状態と共に、ご家族様の意向も 常に確認している	・ 現状維持
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	8	0	・ 契約後や更新時に丁寧に説明を行っている	・ 現状維持
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	7	1	・ 加算等での支援は行っていないが、 コミュニケーションとしての簡単な 相談支援は行っている	・ 加算等での支援は必要に応じて行っていく 予定
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	7	1	・ ご家族様向けに年1回のBBQ、年1回のもち つき大会を開催している	・ 早急な対応は難しいが、ご家族様向けのイ ベントをもう少し増やしたい
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	8	0	・ 迅速かつ適切に対応を行っている	・ 現状維持
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	8	0	・ お知らせプリントやSNS等での発信を 行っている	・ 今年度よりホームページが作成されたので 活用していきたい
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	8	0	・ 十分留意している	・ 現状維持

	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	8	0	・伝わりやすい言葉での説明を心がけ、 場合によってさまざまな方法を用いる	・現状維持
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	8	0	・地域センターでの当事業所主催のもちつき 大会を年1回行っている	・現状維持
非常時等の 対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	8	0	・毎年、見直しを行い、年2回程度、各訓練を行っている	・保護者評価での周知ができていない部分があったため、SNS等での記載を行いたい
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	8	0	・BCPを策定し上記訓練と傾向して 行っている	・現状維持
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	8	0	・保護者様に必ず確認するように徹底している	・現状維持
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	8	0	・契約時に保護者様より連絡いただき 対応している (その後も変化の都度、連絡をいただいている)	・現状維持
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	8	0	・出来る限りの安全対策は行っている	・現状維持
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	7	1	・安全対策を行った旨を口頭により周知を行っている	・十分な配慮を行っているつもりだが、 至らない点があると日々、考え試行錯誤 していく
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	8	0	・起こってしまった原因を全体で真摯に 受け止め、再発防止に向けて十分な検討を 行い再発防止に努めています	・現状維持
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	8	0	・年間で6回程度の研修を行っており、 自己アンケート等で見つめなおす機会を 設けている	・現状維持
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	8	0	・原則、行わない支援を心がけているが、 やむおえない場合を考慮し、組織的に決定、 保護者様への十分な説明を行ない了承を頂き、 支援計画に記載している	・現状維持